

研究名：一過性骨髄異常増殖症に対するステロイド投与の検討

1．研究の目的

一過性骨髄異常増殖症(Transient abnormal myelopoiesis, TAM)に罹患した患者さんは、無治療で緩解することも多いが多臓器不全や肝線維化を呈する症例もあり、白血球数が高値の症例に対してシタラピン投与が行われます。その他については、ステロイド投与や交換輸血などが行われるが、標準的な治療指針はなく、適応や効果に関しては明らかではありません。今回は当院 NICU に入院した TAM 症例のうちシタラピンの非投与例について、ステロイド投与に注目して患者背景を比較し、治療経過を検討し、今後の治療方針について見直します。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて 2014 年 4 月から 2019 年 8 月に TAM と診断された方

研究期間：2020 年 3 月以降

研究方法：ステロイド投与の有無で患者背景を比較します。さらに、ステロイド治療例における、TAM 臨床経過の推移も検討します。

3．研究に用いる情報の種類

病歴、検査データ、検査画像 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 新生児科 福井加奈

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7609）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 新生児科 福井加奈